

PHP新書「地震予報」読者の皆様へ No.1778 長期継続大型地震推定前兆 原稿校了後の前兆変化についての続報

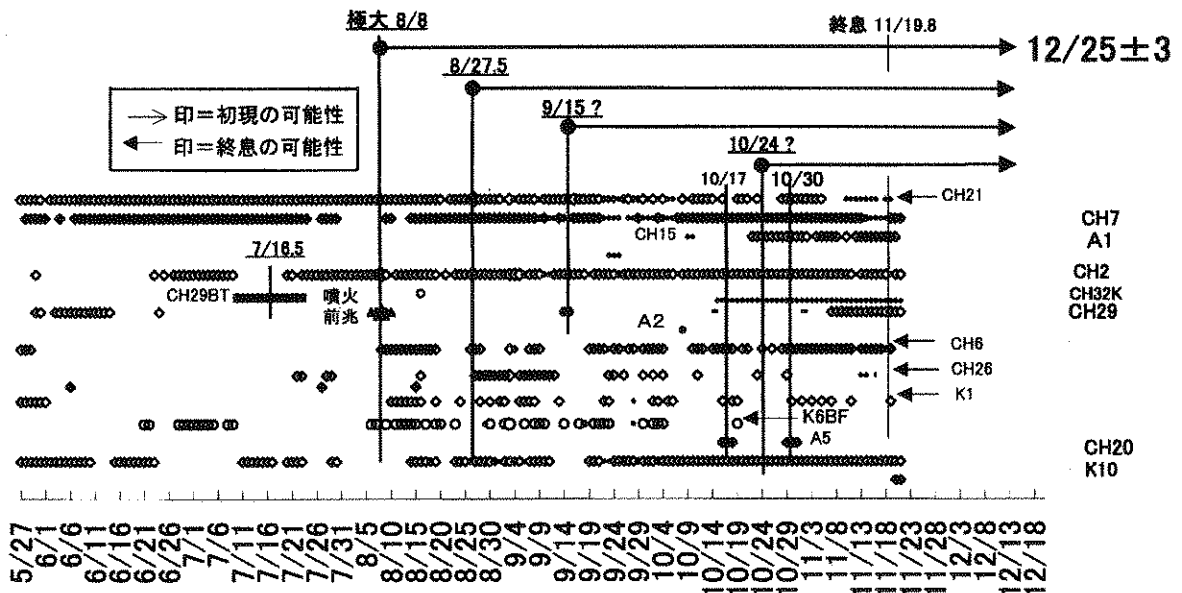
続報 No. 281

2019.11/21 (木曜) 19:00 発表

ハヶ岳南麓天文台 Yatsugatake South Base Observatory 山梨県北杜市大泉町谷戸8697-1 研究室 FAX 0551-38-4254

No.1778 長期継続大型地震推定前兆 前兆終息迄発生時期推定困難ですが 最も早い時期の可能性としては 12月25日±の可能性も否定困難な状況

No.1778 Stage-25 後半 2019年5月末～



前続報では11月28日±以降の可能性について報告致しました。しかし11月下旬の場合では各前兆関係が示す時期に差があり過ぎること、前兆再出現もあり、11月28日±の可能性は否定されました。(観測情報では11月05日配信で報告済) 11月19日午後に継続していた複数前兆が終息し、(これは今までの中では重要) 21日夕刻現在再出現がないことから上図の関係認識のとおり、12月25日±の方が考え易くなりました。但し、一度終息認識された前兆が今後再出現した場合には再び修正となる可能性もあり得ます。今後の続報にご注意下さい。

- ◆推定領域：右図斜線領域 (複斜線=参考推定領域)
- ◆推定規模：M7.8±0.5
- ◆推定時期：前兆終息後計算予定
但し、最も早い場合12月25日±の可能性若干有
- ◇推定地震種：震源浅い陸域地殻地震
火山近傍領域の可能性考えやすい
地震発生と相前後して浅間山 (or草津白根山) で噴火活動が発生する可能性も示唆される
- ◇推定地震発生時刻：午前09時30分±01時間30分
または午後04時±03時間

